



## 柳本 潤

URL: <http://www.yanlab.iis.u-tokyo.ac.jp/>

素形材加工はダ・ヴィンチのスケッチに機械が現れるほど長く歴史がある加工技術である。中世の昔より手工業である「鍛冶」は社会を支え、1865年幕府横須賀製鉄所に設置された3tonスチームハンマーは、マザーマシンとして日本の近代化を支えた。今でも鍛冶の技術に端を発する近代の素形材加工学は製造科学の根幹を形づくっており、製品は社会を支えている。柳本研究室では、形状・表面・内部機能を同時付与する素形材加工、高次機能加工、塑性加工の基礎研究、基盤研究を行っている。現在、製造加工材料に跨る以下のテーマの研究を行っており、7カ国+日本からのメンバーが活動している。過去20年余の成果は120件以上の原著論文・レビュー・著書、300件以上の国内外講演論文として公表している。

### 【研究分野と研究テーマの例】

1. 加工による材料創成分野  
バイモーダル薄鋼板の製造、SPDプロセスによるバルクナノメタル創製  
高ひずみ速度付与試験機による応力測定、半溶融加工と半溶融熱処理
2. 加工CAE分野  
圧延加工汎用解析システム、デジタル金型デザイン、有限要素法
3. 変形加工システム分野  
超軽量薄肉構造のスプリングバックフリー成形、CFRP薄板の成形

職名：教授

本務先：生産技術研究所

担当分野：高次機能加工学、素形材加工学

e-mail:  
yan@iis.u-tokyo.ac.jp



世界最高速の熱間圧縮降伏応力測定装置